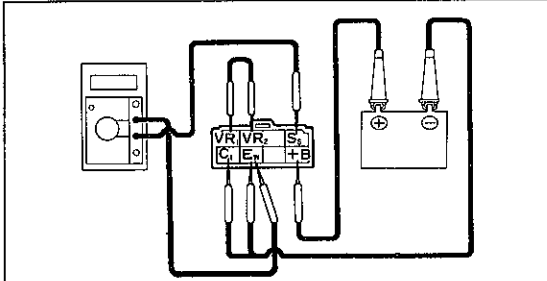
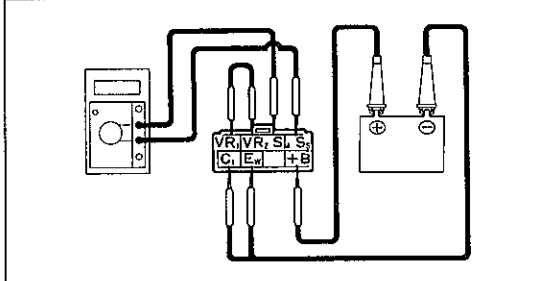
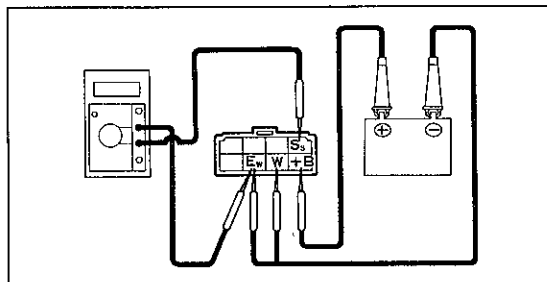
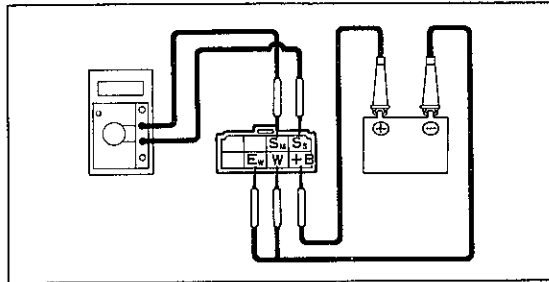


トヨタ マークII, チエイサー, クレスタ

標 題 トヨタ マークII, チエイサー, クレスタ修理書の内容訂正のお知らせ

トヨタ マークII, チエイサー, クレスタ修理書 (品番62086, 昭和59年8月発行) の内容に一部誤りがありましたのでお詫びとともに訂正いたします。

訂正内容

部 位	正	誤
S10-38	<p><b>2 ウインドシールド ワイパ リレー点検</b></p> <p>可変間欠ワイパ付き車</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>コネクタのVR<sub>1</sub>端子とVR<sub>2</sub>端子を接続する。</li> <li>コネクタの+B端子にバッテリー⊕, Ew端子とC<sub>1</sub>端子にバッテリー⊖端子を接続しリレーを作動させる。</li> <li>コネクタ端子S<sub>s</sub>とEw間の電圧を測定する。</li> </ol> <p>基 準 電圧ありが約1秒間, その後0Vが約0.8秒の周期で繰り返す。</p> <p>注意 S<sub>s</sub>端子にはテスト⊕を接続する。</p>  <p style="text-align: right;">H3764</p>	<p><b>2 ウインドシールド ワイパ リレー点検</b></p> <p>可変間欠ワイパ付き車</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>コネクタのVR<sub>1</sub>端子とVR<sub>2</sub>端子を接続する。</li> <li>コネクタの+B端子にバッテリー⊕, Ew端子とC<sub>1</sub>端子にバッテリー⊖端子を接続しリレーを作動させる。</li> <li>コネクタ端子S<sub>s</sub>とS<sub>M</sub>間の電圧を測定する。</li> </ol> <p>基 準 0Vが約2秒間, その後電圧ありが約0.8秒の周期で繰り返す。</p> <p>注意 S<sub>s</sub>端子にはテスト⊕を接続する。</p>  <p style="text-align: right;">H0857</p>
	<p><b>3 ウォツシヤ連動作動点検</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>コネクタの+B端子にバッテリー⊕, Ew端子にバッテリー⊖端子を接続する。</li> <li>コネクタS<sub>s</sub>端子にテストの⊕, Ew端子をテストの⊖に接続する。</li> <li>W端子にバッテリー⊖を接続する。</li> </ol> <p>基 準 W端子をバッテリー⊖端子に接続すると同時に電圧ありを示し, その後1秒以上バッテリー⊖に接続し開放する。このときから2.2秒後に0Vを示す。</p>  <p style="text-align: right;">H3765</p>	<p><b>3 ウォツシヤ連動作動点検</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>コネクタの+B端子にバッテリー⊕, Ew端子にバッテリー⊖端子を接続する。</li> <li>コネクタS<sub>s</sub>端子にテストの⊕, S<sub>M</sub>端子をテストの⊖に接続する。</li> <li>W端子にバッテリー⊖を接続する。</li> </ol> <p>基 準 W端子をバッテリー⊖端子に接続すると同時に電圧ありを示し, その後1秒以上バッテリー⊖に接続し開放する。このときから2.2秒後に0Vを示す。</p>  <p style="text-align: right;">H0858</p>